

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 12 日 (20:00 ~ 20:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画
・管理者から各職員へ新規ご利用者の状態・サービスの手順を伝えていることで支援ができていて、今後も継続しておこなっていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・実際にお会いして関わってみないとイメージが湧かずニーズなど分かりづらいのではないかと。
・口頭で伝えると共に申し送りノートや個人ファイルにて伝えているが読み切れていない事・把握しきれていない事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	10	0	0	10
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	0	8	2	0	10
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	0	9	1	0	10
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	0	8	2	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人が望むことを聴くようにしている。
・新規ご利用者については管理者よりミーティングで詳細な説明があり、それに沿って支援している
・訪問や通いの段階で細めに声掛けを行っている
・その人を知らう馴染みの関係になろうとコミュニケーションをとるよう心掛けている
・お互いになれていない時期には声掛けや会話等、特に気を付けて行っている。また、ご家族へも声掛けをし関係作りにも配慮している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用開始前にミーティングで伝えてはいるが共有しきれていない
・把握していない点がある。(リーダーに聞き直すことが多い)
・業務に追われてしまうことがある

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・利用者基本情報シート No.1・No.2 を管理者・リーダーが記入したものと、職員がご本人と共にセンター方式のシート「わたしを知るシート」を作成し職員間で共有していただけるように個人ファイルに挟んでおく。
・申し送りノートやミーティングにて情報を伝えると共に現場でも口頭で確認していき、記録に残すようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 8 月 12 日 (20 : 00 ~ 20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	7 人	2 人	10 人

前回の改善計画
・毎月月末に経過記録 (モニタリング) を作成しているので、全職員が確認できるようにファイルにしておき確認できたらサインをしご利用者のプラン・経過を周知する

前回の改善計画に対する取組み結果
・日々の業務 (訪問・送迎・入浴、食事介助) に時間が追われている
・本人の「～したい」と家族の中でズレがあり、スタッフもまた関わり過ぎてしまうところがある
・個人別記録・経過記録の書き方にスタッフ間での差がある。(情報が見えない・共有できていない)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	2	5	3	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	2	2	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	8	0	2	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	4	1	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者との会話の中で「～したい」との言葉があった時、できるだけ支援するようにしている。買い物・外食・ドライブ・散歩などスタッフ間でも相談している。
・計画書を作成して取り組んでいる。
・どうしたら本人の目標を目指していけるのか、どう対応したらいいのかミーティングで振り返っている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・全ご利用者にできていない。
・ご本人の目標がわかっていない。
・本人の「～したい」を目指した日々の関わり
・ファイルを確認していないし本人の目標を確認していない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・3 ヶ月ごとに「～したい」を聞き取り一覧表へ記入し、誰がどのように取り組んでいくのかリーダー・行事担当が計画し取り組んでいく。
・ケアプランの取り組みをと並行して経過記録担当者がモニタリングし今後の支援欄に記録をのこしていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 16 日 (20 : 00 ~ 20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	9 人	1 人	10 人

前回の改善計画
・フロア内の各箇所にメモ用紙を置いておき収集した情報を記入する。
・いつでも意見・要望が伝えられるように管理者行きのポストを作る

前回の改善計画に対する取組み結果
・メモを置いていたが徐々に撤去されており記録にも反映されていなかった。
・管理者への意見は直接、口頭が多かった。意見・要望に関してはミーティングで話し合った。
・「情報を集め、その人を知る」という点に欠けているのではないだろうか？
・利用者基本情報シート等、しっかりと読み込めていなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	7	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	1	7	2	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	9	1	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	9	1	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	6	4	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の行動に気を付けており、ご利用者に合わせたケアができている
・体調の変化に気づく職員が以前より多くなってきてる
・ご利用者の変化は日々の申し送りやミーティングで職員同士共有している。(ケアの取り組みノート記入)
・独居でも何とか自宅で生活ができるように毎日訪問したり通いをしたりしている。自宅が生活の場となるよう支援している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分自身に余裕がない。ご利用者によっては把握できている出来ていないがある
・10 個以上把握できていない方もいる
・以前の暮らしについて情報をしっかり把握していない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・センター方式シート B-3 を経過記録担当者が作成し、職員間で共有する。
・

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 16 日 (20 : 00 ~ 20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	0 人	9 人	1 人	10 人

前回の改善計画
・ケアリーダーが中心となり地域資源マップを作成する

前回の改善計画に対する取組み結果
・マップの作成に至っていない。
・ご利用者との関わりの中で聞き取れていない。記録に残せていない。
・その人にどういう地域資源が必要なのか、合うのか理解しきれていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	0	8	2	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	2	8	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	0	10	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	6	2	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご近所との関係を把握し、お会いした時は、ご利用者も一緒に会話するようにしている。また、病院や馴染みのある美容室など利用している。
・本人との会話やご家族との会話をするようにしている
・生活スタイル等、あまり変わることがないように支援している。
・送迎時に話せるような時があれば会話したり周囲に気を付けて接している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関わりができていない
・地域の資源があまり活用できていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ケアリーダーが中心となっている作成中の災害マップの中に地域資源 (民生委員・駐在所等) も記入していく
・実際にご利用者と共に近隣を歩いてみて何があるのかを調べていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 16 日 (20 : 00 ~ 20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	0 人	7 人	3 人	10 人

前回の改善計画
・ケアリーダーが中心となり地域資源マップを作成する

前回の改善計画に対する取組み結果
・マップの作成には至っていない
・どんな地域資源があるのか理解しきれていない
・ご本人の拒否がある場合もあった。また、体調やご家族のご意向もある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	3	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	10	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	8	2	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	8	2	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その日の様子を伝えてもらっている (ケアの取り組みノートでも確認している)
・ニーズに応じて柔軟に対応している
・ご利用者の希望により通い・訪問を分けている (ご本人の泊まり希望があっても、ご自宅で過ごさせて且つ、ご家族の強い希望があればご自宅へ過ごすようにしている)

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・訪問などで本人から拒否があった場合は踏み込めない時がある。
・地域の資源を活用できていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ケアリーダーが中心となっている作成中の災害マップの中に地域資源 (民生委員・駐在所等) も記入していく
・実際にご利用者と共に近隣を歩いてみて何があるのかを調べていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 16 日 (20:00～ 20:30)

6. 連携・協働

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	3 人	7 人	1 人	10 人

前回の改善計画	・会議の内容を必ずミーティングで報告する
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティング時に内部・外部の会議の内容を伝えている。また、ご利用者のカンファレンスにはリーダーが同席し、申し送りノートを活用したり随時、口頭で伝えるようにした。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	6	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	3	3	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	4	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	8	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・管理者が自治体や包括支援センターと連携、協働をし、ご本人が今の暮らしを継続していけるように支援している。出席はしていないが報告を受けている。 ・管理者（ケアマネ）が包括や他事業所等と密接な関係を築いている ・畑を作ってから畑を気にかけて水やりに来て下さる地域住民の方がいる	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場外での関わりがない（会議に出ることがない） ・地域との関わりがあまりできていない ・活動やイベントに参加しているが、もう少し増やしていけるようにする ・暑い時は屋外での活動が低下気味	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・会議の内容をミーティングで伝える ・運営推進会議には職員も交代で参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 13 日 (20 : 00 ~ 20 : 30)

7. 運営

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	5 人	6 人	10 人

前回の改善計画
・行事担当が新聞の下書きを作成していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・行事担当は企画立案しており出勤者の担当を決めているが、新聞の下書きまで至っていない。また、写真も撮れていない時がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	4	5	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	3	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	6	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	5	2	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スタッフ・ご家族・ご利用者からの意思は言いやすいと思う。
・定期的に運営推進会議を開き地域と協働している。
・ご家族からのクレームにはすぐに対応している。
・新聞づくりの情報として写真は撮るようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域と協働した取り組み (今、行っている最中なので時間が必要)
・職員として意見していない
・自分と時間に余裕がない
・管理者・リーダーが出席している為、出席する機会がない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・地域の交流や運営推進会議などは職員が交代で参加していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 13 日 (20:00～ 20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	2 人	2 人	10 人

前回の改善計画 ・救命講習 (AED) の研修を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果 ・年に 1 回心肺蘇生の研修会がある為、前回参加できなかった職員が参加した。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	4	1	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	5	0	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	5	2	3	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	4	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職場内・外にて研修へ参加している・落ち着いて行動するよう心掛けている。また、他スタッフへ聴いたりと助けてもらっている・研修を通して日々 スキルアップに努めている・年度初めに全職員の研修計画を立て参加している。・以前よりも研修の参加が増えている・研修で学んだことを現場で活かしている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の会へは参加していない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・年間の研修計画を作成し職員のスキルに応じて参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 13 日 (20:00～ 20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	4 人	0 人	10

前回の改善計画	
・声掛けの仕方を統一していく。 誘導する場合 「あちらへ行きましょうか？」 トイレの中 「終わりましたか？」	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・意識して取り組みが行われており、スタッフ間でも注意する場面もあった。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	6	0	0	10
②	虐待は行われていない	3	6	1	0	10
③	プライバシーが守られている	0	10	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	5	1	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	6	1	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・プライバシーには気を付けている ・人権・プライバシーに関しては守られている ・ご利用者の為を考えると、その方の嫌なことはしていない	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「待って」「ダメ」などの言葉を使われやすい ・成年後見人制度を今、現在は利用していない ・支援者側の都合で支援している時がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ご利用者の立場となって考え声掛けしていく。 ・研修や勉強会へ参加したり、ミーティングにて日々の関わりについて話し合うと共に現場でも職員間で声掛け合う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 クロス・サービス	代表者	森 一哉	法人・ 事業所 の特徴	田園風景の静かな所にありフロア内は広く窓が多い為、外観が良く見え、ゆったりとくつろいで過ごせる雰囲気がある。ご本人の思いや願いを大切にしておりご家族と相談しながら出来る限り希望に添えるよう柔軟に対応している。また、地域との交流がもてるよう公民館へ出かけたたり事業所へ来ていただいたり日々、取り組んでいる。食事は、旬の食材を使い手作りでお一人お一人に合わせている。
事業所名	小規模多機能ホーム つむぎ	管理者	楚輪 美由紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	12人	0人	1人	2人	8人	2人	29人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・来年度からは内容を説明できるように勉強会を開催する。	・よくわかりません。どう評価していいのか…？ ・ミーティングなどに参加する事で取組みがわかるのではないかと。	説明を受けないと項目の意味が分かりづらかった（昨年もしたけどわかりづらい）	・運営推進会議を活用して一つ一つの項目を説明し具体的な取組みを伝える
B. 事業所のしつらえ・環境	電柱や道路沿いに看板を立てられないか検討していく。	・看板の設置や事業所への道案内など検討されている。	・カーテンを開放し内外の見晴し、オープンな雰囲気づくりに努めておられます。 ・電柱を使用する為には、許可が必要で不可能なところがある。 ・入口看板の設置ができればいいと思います。 ・パンフレット配布に努める	・事業所周辺を散歩して、近隣の方と挨拶を交わしたり地域の行事へ参加して事業所を知ってもらえるようにする。 ・パンフレットの配布に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	・外に出てきて地域の方に相談事があった時に つむぎに名前をすぐに思い出して頂けるように活動していく。	・地域行事等に参加し、事業所については地域住民に理解されていると思われます。 ・職員も明るく挨拶等が来ています。 ・地域の行事にも積極的に関わっている ・話しやすい雰囲気になっている	・運動会など地域のイベント行事に積極的に参加され、また参加して行こうという姿勢が良いと感じた	・昨年と同様に継続。 ・近隣の福祉事業所との連携を図っていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・センター方式のシート（わたしの暮らし）を活用しながら情報を収集していく	・利用者と和気地区の行事に参加している姿をよく見かける	・利用していない方でも相談があれば出向いていっている。また、包括との連携も行っている。 ・相談しやすい事業所だと思う	・運営推進会議で事例発表をおこなう。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で話し合ったことをかわら版にも掲載していく	・新聞づくりも上達してきた。 ・わかりやすく新聞をつくっている	・堅苦しい会議ではないほうがいいのではないかと？	・かわら版の掲載内容を工夫していく
F. 事業所の防災・災害対策	・他事業所がどんなふうに行っているのか見学に行く ・津波時の避難場所について検討していく。	・和気地区でも住民とともに防災訓練を実施しており事業所も参加してくれる。 ・近隣の福祉事業所を連携して取り組んでいることは知っている。	・防災士の研修を受けたほうがいいのではないかと。	・事業所内で1名は和気地区の防災士を受講する。

